

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年 3月23日

事業所名 放課後等デイサービス太陽

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0		
	2	職員の配置数は適切である	5	0	・冬の送迎時、安全確保のため添乗者を増やしている。	・今後も、安全を第一に考え対応していきたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	3	・姿勢保持できるように椅子等を加工している。	・各児への対応に気を配り、必要に応じて準備していきたい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	2		・全員参加を目標に取り組んでいきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0		・ホームページの更新頻度を多くしたい。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5		・今後、活用し改善等における助言を得ていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	0	5		・今後、テーマを設定し実施していきたい。 ・オンライン研修も活用したい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		・今年度から担当者だけでなく、全員で話し合い作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	2		・S-M社会生活能力検査を実施し活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	2	・活動をどう行えばいいか話し合い試行錯誤して行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	・職員同士話し合い固定化しないようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	・職員間で支援内容を振り返り、次回へ活かすことができている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	1		・年2回行っている。頻度に関しては、ケースにより適宜行いたい。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	1		・活動内容を理解し、全体で活用していきたい。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	1		・特別支援学校との情報共有は行っている。 ・特別支援学級及び通常学級についての情報共有はほぼないので、行事や下校時刻等保護者と情報共有をしている。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	3		・利用者の意向を確認し、なんらかの手段で情報共有をした。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している				
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3		・今後必要に応じて、活用していきたい。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	5		・利用者のニーズを考慮し、検討していきたい。
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	5	・個人では、地区特別支援連携協議会に参加しているものもある。	・必要に応じて連携していきたい。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0		
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	5	・指導者は、特に意識していないが実施されている事もある。	・職員への研修等でできるように努力していく。
	保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	
30		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0		
31		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	4		・コロナ禍ということもあり、保護者会等参集しての実施はできなかったため、感染防止に配慮しなんらかの形で実施していきたい。
32		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0		
33		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	・季節ごとの会報の他にイベント時は写真を印刷し様子を伝えている。	
34		個人情報に十分注意している	5	0		
35		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		
36		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5		・プライバシーの配慮等もあり、実施に苦慮している。

非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	2		・昨年度、作成し管轄機関には提出した。 ・保護者には、適宜行っていく。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	・火事や地震だけでなく、風水害、雪害等での交通災害を想定した訓練も行っている。	
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0		・今年度は、オンラインにより管理者及び職員の研修を3月に行った。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	/	/		
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0		
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0		・適宜実施している。